



桃山学院大学
St. Andrew's University

2021年6月25日

報道関係各社 御中

【6月29日（火） 13時20分～14時50分】

《コロナ禍の大学の学び》

ニジェールにおけるお産の現状を中心に日本と海外の
産婦人科事情を比較する、国際セミナーを実施

【本件ポイント】

- 「世界の市民の養成」を建学の精神とする桃山学院大学では、**コロナ禍においてもオンラインを活用、国際交流を通じた学びを継続・推進**しています。
- その一環として、6月29日（火）に学生および地域の皆さまを対象とした国際オンラインセミナー「ニジェールのお産現場からひもとく産婦人科事情のいろいろ」を実施します。
- 青年海外協力隊、JICA専門員などを経て、近畿大学で産婦人科医をされている藤田由布先生をお迎えし、ニジェールにおけるお産の現状を中心に日本と海外の産婦人科事情を比較します。
- セミナー実施（対面型）に関する取材や、講師、本学教職員、参加学生へのインタビュー等が可能です。

【詳細】

桃山学院大学では6月29日（火）国際セミナー「ニジェールのお産現場からひもとく産婦人科事情のいろいろ」を開催する。感染予防のため、会場参加は本学学生の希望者を対象に先着30名とするが、地域住民を含め300名のオンライン参加を受け付ける。

第一部では、『海外と日本の産婦人科のこと』をテーマに、ニジェールにおけるお産の現状を中心に、日本と海外の産婦人科事情を比較。アフリカ現地の壮絶なお産の現場から見えてくる様々な課題をスライド等も交えながら紹介する。

第二部『女性の知っ得婦人科トーク』では、婦人科についてより身近に感じてもらうために、謎の多い「婦人科のカーテンの向こう側」について、わかりやすく紹介。婦人科の悩みを匿名で相談できる工夫も。

「キリスト教精神に基づく世界の市民の養成」を建学の精神とする桃山学院大学では、海外協定校等とのオンラインプログラムに加えて、国際交流特別講義、英語による講義、多文化共生や異文化理解に関する他大学学生との共修授業、外国語教育センターでのワークショップ等、コロナ禍においてもオンラインを活用した国際交流を継続・推進しており、今回の国際セミナーもコロナ禍における大学の国際的な学びの一環として位置付けている。



ニジェールのお産現場からひもとく産婦人科事情のいろいろ

6月29日 13:20～14:50 参加費無料

第1部 アフリカの壮絶なお産体験
海外と日本の産婦人科のこと
個別の質問コーナー OK

第2部 女性の知っ得 婦人科トーク
産婦人科のカーテンの向こう側を見せます

講師 藤田 由布 (40才 母)

近畿大学医学部産科婦人科学教室 講師
日本女子大学大学院人間生活学部 准教授
アフリカで働く産婦人科医の立場から産婦人科の仕事を語る

主催：和泉市、和泉市教育委員会、近畿大学医学部 産科婦人科学教室

国際セミナーチラシ

【セミナーについて】

桃山学院大学国際セミナー「ニジェールのお産現場からひもとく産婦人科事情のいろいろ」

《開催日時》 6月29日（火） 13時20分～14時50分

《開催場所》 ①桃山学院大学 聖ヨハネ館 ヨハネホール（学生対象・先着30名）

②オンライン参加（一般含む・先着300名）

《講師》 藤田由布氏（近畿大学医学部産科婦人科学教室 医師）

以上